



はま なし

鶴岡市立西郷小学校 学校だより
令和元年度 第5号 (2019. 8. 27 発行)
～家庭・地域とともにある西郷小学校～



元気な声に戻ってきました!

第2学期が始まり1週間ほどがたちました。特別教室に展示された夏休みの作品の数々からは、親子で一緒に取り組んだ様子や子供たちが興味を持って作り上げたことが伝わってきました。校内水泳大会でのがんばる姿からは、この夏での成長が感じられました。子供たちの充実した夏休みを実感することのできた期間となりました。

また、夏休み中は、普段の家族や学校の職員との関わりだけではなく、親戚や地域の方々との交流の場も多くあったのではないのでしょうか。縦横の関係だけではなく、このような斜めの関係の方々と話したり体験を共有したりすることは、子供たちに多くのよい影響を与えていると言われています。社会の中の多様な人々と接する貴重な機会でもあった夏休みだったと思います。「社会の中で子供は育つ(育てられる)」という意識を今後の子育ての中でも大切にしていきたいですね。



🌀🌀 長く大切な2学期のスタートにあたって 🌀🌀

夏休みが明けた始業式で、子供たちに話した一部が以下の内容です。

(前略)そして、2学期にみんなから特に考えてもらいたいと思っているのが、1学期も約束していた「西郷小のみんなを大切にしよう」ということです。

最近のニュースには、自分の気に入らないことがあるといきなり火をつけて多くの人の命を奪ったり、無理やり車を止めて、理由も言わずに殴りかかったりする様子が出ています。世界のいろいろな国でも、もめ事やひどいところでは戦争になってしまっています。

世の中に自分と同じ顔をした人が一人もいないように、考えもやることも一人一人違います。自分と違うなと思う人ともめるのではなく、うまく暮らしていく力をつけることは、みんなが大人になるためにとっても大切な勉強です。みんな違って当たり前。

今日から西郷小は、転校生2人を入れて111人。みんなの違いを認め合って、誰をも大事にする西郷小にしていきましょう。

2学期の様々な学習や行事を生かし、「友達と様々な関わり合いながら、物事を創り上げていく経験」を仕組んでいきます。失敗や挫折を友達と一緒に乗り越えることで「団結」する喜びを感じてほしいと思います。ねらいは、子供たちに将来を「生きる力」を育てていくためです。多様な人々と話し合いを重ね折り合いをつけながら、よりよい社会をつくる人に成長してほしいと願っています。

長い2学期、子供たちの様々な面での成長を楽しみにしています。

